

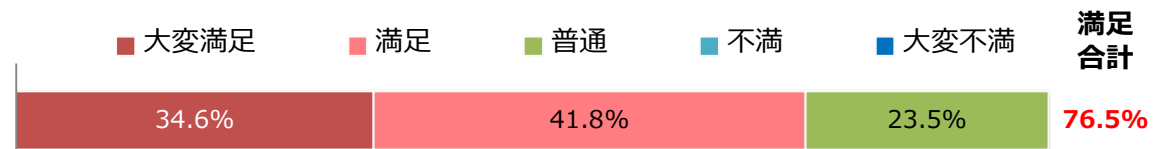
CareNeTV 6月度アンケート集計結果 (※2018年7月15日調べ)

視聴者から寄せられたアンケートを元に【番組満足度グラフ】 【番組に寄せられたコメント】 【サービスに寄せられたコメント】 をまとめました。

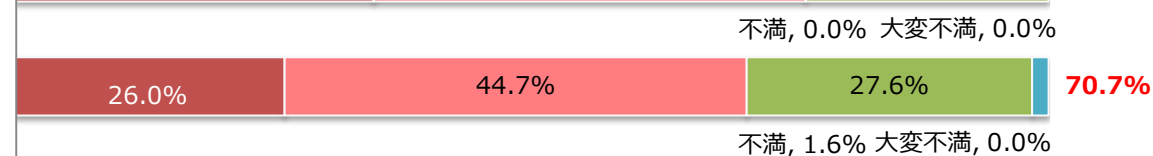
[アンケート回答数 : 324]

【番組満足度グラフ】

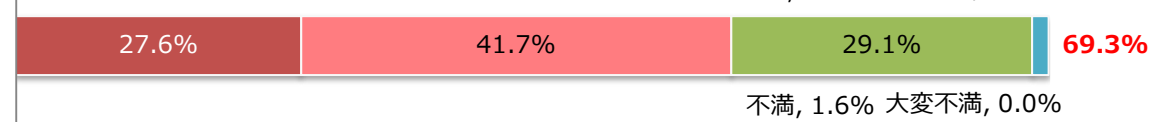
肩腰膝の痛みをとる Dr.究のあなたもできるトリガーポイント注射第1回 トリガーポイントとは何か?



長門流 総合内科専門医試験MUST! 2018第3回 膠原病/アレルギー



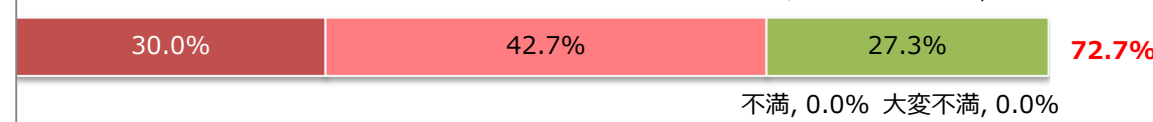
長門流 総合内科専門医試験MUST! 2018第2回 感染症



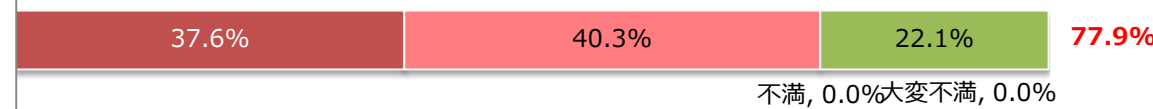
自治医科大学附属病院 初期臨床研修医セミナー第3回 麻酔科で学ぶこと、ライン計画、周術期管理について



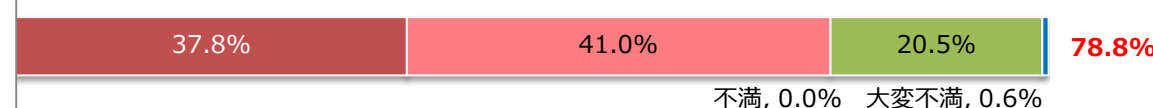
Dr.小松のとことん病歴ゼミ第3回 その「だるい」本当はいつから?



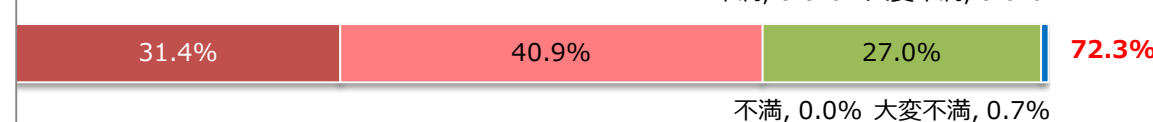
Dr.須藤のやり直し酸塩基平衡第4回 ケーススタディ03&04



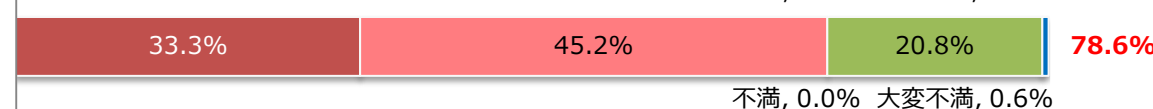
Dr.須藤のやり直し酸塩基平衡第3回 血液ガスの読み方とケーススタディ01&02



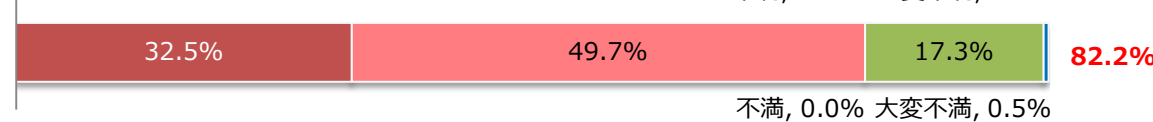
健和会大手町病院 総合診療ステップアップセミナー第5回 Advanced 医療面接



Dr.長尾の胸部X線クイズ 中級編第6回 専門医の勘 "なんとなく違う" を養う



Dr.岡の感染症プラチナレクチャー 市中感染症編第6回 感染性腸炎



【番組に寄せられたコメント】

(一部抜粋)

肩腰膝の痛みをとる Dr.究のあなたもできるトリガーポイント注射

Dr究最高です。

気になっていたトリガーポイントが番組になっていた。非常にわかりやすく、知識の幅がひろがった。

現場スタッフへの研修にトリガーポイントは大変役に立ちました。

解説が簡単で分かりやすく実践にすぐ使えると思いました。

Dr.須藤のやり直し酸塩基平衡/輸液塾

わかりやすく知識の再確認に役立つ。

Dr須藤のビジュアル診断学。古い動画だけど、見た目でどこまで診断に迫れるかと言うのが良かった。

Dr.岡の感染症プラチナレクチャー

プラチナマニュアルと連動していてわかりやすい授業です。

お話はためになるのですが、講師の先生が研修医の先生の言葉にかぶせて解説を入れてくるのはどうかなあと思います。最後までしっかり話をさせてあげたほうがいいのではないかなあと。

毎回見せていただいています。著書も読ませていただいています。動画での解説は、理解しやすく臨床に沿った生きたコメントで、看護師の私でもわかりやすいです。医師が何をもち、薬や診断をされているのかわかっていることが、看護師としての役割を果たす上で大切だと思っているので、これからも見させていただきます。

ポイントがわかりやすく、勉強になります。

感染性腸炎についてわかりやすかったです。

Dr.小松のとことん病歴ゼミ

訪問看護をしている私には、病歴ゼミ色々参考になります。楽しみにしています。

長門流 総合内科専門医試験対策MUST 2018

最新情報もアップデートしているところがよい。初めに長門先生がポイントを少し話しておられるがそこも音声だけでなく、画面上に文字を表記して下さるとよい。

そのほかのコメント

【Dr.大山のがんレク！ すべての医療者に捧ぐがん種別薬物療法講義】

- ・化学療法の副作用対策が気に入ったので大山先生のがんレク購入しました。

【Dr.林の笑劇的救急問答13】

- ・ポリファーマシーはすごく勉強になりました。小学校3年生の娘も気に入り、二人で繰り返し見えます。
- ・とにかく楽しく飽きずに、エビデンスたっぷりの講義が聞いて大満足です。

CADETセミナーのようなくだけたディスカッションやカンファレンスをもっと増やしていただけたらと思います。

時間がないときに見れるダイジェスト版があればよいとおもいます。

自治医科大学のセミナーをおもしろい。Dr林 新しいのがみたい

実臨床にすぐに役立つので助かります。定期的に時間をとってなるべくすべて視聴していきたいと思います。

昔の気に入ったシリーズを繰り返し見えています。

最近の整形外科の診察や治療手技などは大変ためになります。

現在、在宅医療関連の番組を拝見しております。動画だとより理解が深まり写真も併せて見れるので、日常臨床に即役立つことができありがたく思います。

志賀先生の授業最近見たらとても良かったです。30代～40代の比較的若手だがバリバリ現役の先生の講義は大変役に立ちます。

【番組対するご意見・ご要望等】（一部抜粋）

- MRIやCTなどの画像診断はこれからも取り上げてほしいです。
- これからも試験対策講座を充実していただければと思います。
- フットケア、発達障害、精神疾患の番組が観たい
- プライマリケア学会のオンライン教育の教材が便利だったので、こちらのサービスの利用を始めました。遠隔で勤務しているので、勉強会には参加しづらいためオンラインでオンデマンドのサービスはとても役に経ちそうです。
- リウマチ膠原病コンテンツを期待しています
- 科ごとに診断の方法を講義する動画が欲しいです。
- 過去の番組のアップデート版をだしてほしい。
- 画像診断の充実をおねがいします。
- 回数が増えても、視聴時間が短時間なものがありがたい。この空き時間で見ておこうという気になる。10分～20分までのプログラムをお願いします。
- 各疾患のガイドラインが新しく出た場合、それを解説して下さるようなものがあるとうれしい。
- 学会トピックスなど聴取できましたらいいなと思いますが…。
- 血漿交換とかアフエレーシスなどの話を聞きたいです
- 字幕を増やしたり、レジュメを増やして、音声無しでも学習可能になれば嬉しい。
- 小児科医不足の中、他科の医師が初期救急を行う場合の、コツや注意点など
- 消化器診療に関するものを増やして欲しい
- 成人の発達障害についての講義をお願いします。
- 聖路加general以外にも皮膚科の内容を、画像付きでイメージしやすい講義があると嬉しいです。
- 月々の視聴料が家計的には少しまついが、止める理由がみつからない。つねに興味を引く番組がでてくるし、メーカー共催の講演会などよりは、真実に近い情報を発信してくれており助かる。
- 内科系が多すぎである。外科系や特定看護師向けになるような レベルの内容をふやしてほしい
- 先日患者さんの足白癬が悪化し、薬の選び方や塗り方を調べようと思ったのですが、適切な番組がありませんでした。もっと充実した内容がありましたら嬉しいです。

【サービス対するご意見・ご要望等】（一部抜粋）

- My本棚のタグが放送Noを隠してしまうのでとても不便です。重ならないようにしてもらえると助かります。
- PCでオフラインで見れると有り難いです
- アプリなどでスマホですぐに起動、見れるようになると、家事をしながらなど時間を効率的に使えてよいと思います。字幕が出てくれると雑音がある環境でも確認しやすくて助かります。
- 検索するとき、シリーズがバラバラに出てくるのがよくない。シリーズ単位でお気に入り登録できるようにしてほしい。
- 今回初めて登録しました。月額料金がもっとリーズナブルになると嬉しいです。
- 要望に応じて番組作成を検討していただければうれしいです。

【 CareNeTV編集部からのコメント】

平素はCareNeTVをご愛顧賜り、ありがとうございます。

西日本豪雨で被災された皆様にお見舞い申し上げます。

この度、西日本各地で発生した災害により犠牲になられた方々に衷心よりお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さまに対しまして謹んでお見舞いを申し上げます。被災地域の日も早い復旧を心より祈念申し上げます。

ボランティアなどで被災地に向かう医療者の方々も多いかと思えます。熱中症、感染症など、医療者の方々も十分お気を付けてください。

CareNeTVでは震災時の対応などに関する番組もございます。以下にいくつかリストアップしておりますので、よろしければご覧ください。

「大地震発生！そのとき僕らがすべきこと-フツウの医師のための災害医療入門-(全6回)」

http://carenstv.carenet.com/series.php?series_id=246

「骨太！Dr.仲田のダイナミック整形外科2

第5回 傷病者多数搬送します、よろしく！」

http://carenstv.carenet.com/series.php?program_id=1157

「Dr.岩田の感染症アップグレードBEYOND 第9回 僕たちはそこで何ができるのか？ 被災地での感染症対策」

http://carenstv.carenet.com/series.php?program_id=814

さて、去る6月24日にCareNeTVでは初の取り組みであるリアルセミナー、白石吉彦先生の「CareNeTV超音波ハンズオン」セミナーを実施いたしました。TV会員30名限定に数多くの方からお申込みいただき、本当にありがとうございました。ご参加いただいた皆さまにはご満足いただけたようです。ありがとうございました。追加開催も企画しておりますので、決まりましたら、改めましてご連絡させていただきます。

引き続き、CareNeTVをご愛顧たまわますようお願い申し上げます。

これからますます暑い日が続きます。熱中症など十分ご注意ください。